

たかひこ通信 113



【今月の短歌】

「陽のなかで秋明菊の輝きよ
実りのときを告げる花なり」

部内資料 たかひこ通信 No.113 2020年9月
発行者 薄井孝彦 池田町議会議員
連絡先 電話・FAX 0261-62-5093
住所 長野県池田町大字池田 3089-4
メール peace-ikeda@pcaach.plala.oe.jp
ブログ //web-ariakesan.com/

2020年9月町議会定例会

9月町議会定例会は9月7日から18日まで開かれました。その詳細については、後日「池田民報」でお知らせいたします。今回は、9月議会の主要点と私の対応などについてお知らせします。

1. 令和元年度町一般会計歳入歳出決算の認定について

【内容】 令和元年度決算の実質収支は7,545万8千円の黒字となった。元年度では、社会資本総合整備交付金事業（あづみ病院前の町道新設、旧公民館撤去）や農地耕作条件改善事業（会染西部圃場整備、鶴山ぶどう圃場整備など）などの大型事業を実施した。また、穂高広域新ごみ処理施設への負担金、あづみ病院改築補助、認定こども園エアコン設置、専門学校改修（旧教育会館）などに取り組んだ。多くの事業に取り組んだ影響で経常収支比率が91.5%（対前年比6.5%増）となる厳しい財政運営となった。また、財政調整基金も令和元年度末残高で4億4246万4千円となったが、令和2年度末にはほとんどなくなると言われており、今後も厳しい財政運営となる。

【議会認定結果】 私と服部議員は不認定としたが、他議員は賛成し、認定された。

【不認定とした理由】 旧教育会館は社会資本総合整備計画で当初取り壊す計画であった。町は専門学校の要望により介護福祉学科に使う目的で、改修費237万円余を支出した。本年3月31日専門学校から介護福祉学科の使用を見直すとの通知があり、使用しないことになった。

旧教育会館は当面書庫として利用される考えであるが、いづれ取り壊す時期がくる。その際の取り壊し費用は全額町費となる。町は専門学校に何も求めないとの説明であり、理解しがたい対応である。以上の理由により令和元年度町一般会計歳入・歳出決算は認定できないと考えた。

2. 議案「令和2年度町一般会計補正予算（第6号）」について

【議決結果】 全議員の賛成で可決。

【内容】 1億1,779万円を追加し、予算総額を65億19万円とする。（単位：万円）

- ・総合体育館駐車場整備 3,500
- ・移住定住補助金 2,864
- ・住宅リフォーム 500
- ・新型コロナ対策 500（店舗・事業所の新型コロナ感染防止のため、空気清浄機などの購入費の2/3補助（最大20万円まで）。



（2016年10月20日撮影）
今年の大カエデはどうか

3. 私の一般質問：高瀬川最大想定降雨時洪水時、「逃げ遅れゼロ」の避難対策を問い、前向きな回答を得た。

町は来年度、町タイムライン（事前防災行動計画）を作り、自主防災会・家庭のマイタイムラインの策定に取り組むとした。また、全町民を対象に避難行動に支援を要する人への協力者を整備するよう町に求めた。